

神経活動解析システムがバイオサイエンス学科棟に納品されました

本年3月中旬に本学理工学部バイオサイエンス学科棟4階411実験室に神経活動解析システムが納入されました。本装置は、文部科学省補正予算研究装置補助金を活用し導入された研究装置であります。神経活動解析システムは、細胞内カルシウムイメージングや蛋白質相互作用をリアルタイムで高解像度に解析できる装置です。本装置を用いることで、本学理工学部バイオサイエンス学科が保有する発達障害の病態モデルマウスの神経活動を解析することが可能となり、発達障害の神経病態の解明さらには新規治療法の開発へと研究が発展することが期待できます。今後も本学では、可能な限り最先端・高性能研究設備・装置を導入し、学生や教員が高度で実用的な研究成果を上げられよう支援してまいります。

